

首都直下地震を想定して大規模地震時医療活動訓練を行います！

本県では、首都直下地震（県内最大震度 6 強）により甚大な被害が発生したことを想定し、災害拠点病院や、海上自衛隊厚木航空基地などを会場として、災害派遣医療チーム（DMAT）を中心とした医療活動訓練を行います。

この訓練は、内閣府が、毎年、関係自治体等と連携して実施しており、今年度は首都直下地震を想定して、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県に全国から DMAT が参集するなど、総合的な実施訓練を行います。

1 日時

令和元年 9 月 7 日（土）7 時 00 分から 17 時 00 分まで（予定）

2 場所

神奈川県庁、横浜市役所、川崎市役所、各災害拠点病院、各災害協力病院、海上自衛隊厚木航空基地 ほか

3 主な訓練概要

- ・保健医療救護活動の総合調整を行う本部運営訓練

※横浜市・川崎市に「(仮) DMAT 準調整本部」を設置し、市内の DMAT 調整訓練を試行的に行います。

- ・災害拠点病院・災害協力病院等での医療救護活動訓練・傷病者搬送訓練
- ・海上自衛隊厚木航空基地から福岡県への広域医療搬送訓練 など

4 訓練参加機関

神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、災害拠点病院・災害協力病院等医療機関（45 機関）、神奈川県警察本部、関係消防本部、海上保安庁、自衛隊、在日米軍、日本赤十字社神奈川支部、その他関係団体

5 取材

当日の取材を希望される方は、問合せ先までご連絡ください。

【参考】参加医療機関

(災害拠点病院)

昭和大学藤が丘病院、横浜労災病院、昭和大学横浜市北部病院、済生会横浜市東部病院、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院、けいゆう病院、横浜市立市民病院、横浜医療センター、横浜市立大学附属市民総合医療センター、済生会横浜市南部病院、横浜市立大学付属病院、横浜南共済病院、横浜市立みなと赤十字病院、聖マリアンナ医科大学病院、帝京大学医学部附属溝口病院、川崎市立多摩病院、川崎市立川崎病院、関東労災病院、日本医科大学武蔵小杉病院、横須賀共済病院、横須賀市立市民病院、藤沢市民病院、茅ヶ崎市立病院、東海大学医学部付属病院、平塚市民病院、秦野赤十字病院、厚木市立病院、大和市立病院、北里大学病院、相模原協同病院、相模原赤十字病院、神奈川県立足柄上病院、小田原市立病院

(災害協力病院)

菊名記念病院、高田中央病院、国際親善総合病院、新百合ヶ丘総合病院、麻生総合病院、川崎市立井田病院、川崎幸病院、湘南藤沢徳洲会病院、南大和病院

(上記以外の病院)

湘南太平台病院、藤沢病院、神奈川県立精神医療センター

問合せ先

神奈川県健康医療局保健医療部健康危機管理課

課長 森 電話 045-210-4790

健康危機管理グループ 上田 電話 045-210-4634